

目的は過程にある Purpose in the Process

ある日私は、ブルーボネットの種を蒔いていました。風の吹きすさぶ秋の日で、気温は6度、時速56メートルに及ぶ突風が吹き荒れ、霧雨も降っていました。花が咲くのに4、5か月もかかる野草の種を蒔くのに良い日ではありませんでしたが、今、土に埋めなければならないと分かっていました。きちんと芽を出すには、「やるべきこと」を通らなければならないからです。どこかで聞いたことのある話ではありませんか？ あなたも、人生の旅路の中で、「やるべきこと」を通っているのではありませんか？

この種は、低い温度が必要です。土の中にきちんと植えなければなりません。そして風化過程が必要です。つまり、古い種の殻が徐々に摩耗していくことで、新しい苗が、神によって DNA の中にプログラムされた通りに発芽することができるのです。私たちが人生の中で「やるべきこと」を通る時にも、このようなことが起こっているのではないのでしょうか？ また、私たちが誰かを未来のリーダーとして育てる時にも起こっているのではないのでしょうか？

リーダーとして、私たちは絶えず、「やるべきこと」を人々の中に蒔いています。注ぎ、蒔き、世話を焼きますが、時に、その人たちの内側に何も根付いていないのではないかと思える時もあります。目に見えるものが何も芽生えてこないのです。注意深く見ていないと、自分が蒔いた種が間違っていたのではと思い始めてしまうことさえあります。結果が出ないことで、その人を責めたり、蒔く方法を知らなかった自分を責めたりすることもあります。

しかし、私たちが人々の中に蒔いたものも、土から芽を出す前に、「やるべきこと」を通らなければならないことがあるのです。私たちが御言葉を通して人々に神の種を蒔くなら、その種には約束が伴っていることを思い起こす必要があります。

グラハム・クックはこう言っています。

約束は通貨です。神があなたに御言葉を下さるとき、その背後に天の全てがあります。神は約束と許可をもって語られます。すべてがキリストにあって、「はい」であり、「アーメン」なのです。「あなた方もキリストと同じような者である。あなた方もわたしのくびきを負いなさい。あなたがたにわたしの平安を与えます。勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。あなたは、わたしがあなたを強くするから、どんなことでもできるのです。わたしにとどまりなさい。わたしも、あなたがたの中にとどまります。」

神は、許可に満ち、約束に満ち、アイデンティティに満ちています。一つの約束が実現するには時間がかかるかもしれませんが、その過程においては、その約束を握って人生を生きていけば良いのです。

実に力強い言葉です。来月になっても、私は庭に出てブルーボネットの種を掘り起こしてみることにはしません。まだ殻が破れていないからです。ブルーボネットは成長する、という約束を握って平安で過ごします。種は、種が「やるべきこと」を通っています。種は隠れた場所で必要な過程を通り、その結果、ある日、美しい花となるのです。

あなたが他の人々に蒔いた種を信頼し、あなたの内に蒔かれた種を信頼しましょう。神の御約束が、その種にいのちを与えて下さることを信頼しましょう。蒔いたものについて、平安でいきましょう。

その種は約束とセットになっています。神の御約束は、決して空しく帰ってくることはありません。

ヤコブ 3:18 義(霊的成熟)の実を結ばせる種は、平和をつくる人によって平和のうちに蒔かれます。

2014年、ジェーン・ハンセン・ホイトは私たちにすばらしい提案をしました。私たちが学んでいた『ゲーム・チェンジャー』と『ライフ・チェンジャー』の真理を取り扱い、実践し、語り合い、議論して、その真実が私たちのDNAの一部となり、私たちのライフスタイルになるようにしましょう、というものでした。下記の声明を用いて、仲間と話し合って、一人ひとりが立っている場所からどのようにこの真理を見ているのかを、お互いに聴きましょう。もしいずれかの声明が、あなたを間違った形で強く摩擦するようなら、自分が何に抵抗しているのかを、時間を取って探りましょう。1つか2つの声明が自分に激しくぶつかり、自分がそんな考え方を持っていたなんて、と驚く体験をすることもあるでしょう。私たちは、古くて力のない文化を取り除き、力と約束に満ちた天の御国に入っていくところなのです。ついでに言いますが、その過程で考えたことをジャーナルに記していくことは、とても役に立ちますよ。

1. 一番最近の、神との遭遇について語ってください。(遭遇とは、予期せぬ出会いのことです。と言っても、クリスチャンとして私たちは、神との遭遇を日々期待するような生き方をすべきです。)
2. 『ゲーム・チェンジャー』で、グラハム・クックはこのようなことを言っています。人々の私たちに対するふるまいは、全く見当違いです。問題なのは、あなたが誰であり、どのように自分を現すか、なのです。(『ゲーム・チェンジャー』マニュアルの10ページ、Key 1の下) これはあなたにとって、何を意味しますか?
3. イエスは、あなたが御自分を讃え、それと同時にあなた自身を悪く言う、ということを受け入れられることはありません。(『ゲーム・チェンジャー』マニュアルの12ページ)
4. もし地上に天国をもたらすことを望むなら、私たちは否定的な物の見方・否定的な考え・否定的な言語を許してはなりません。(『ゲーム・チェンジャー』マニュアルの13ページ) あなたの日常の歩みの中で、古く否定的な方法にコントロールされなくなったと気づくところがありますか?
5. 神が私たちに下さる言葉全て(聖書の言葉も預言も)が、このいのちの内に成就しなければなりません。あなたはそれらの御言葉や預言とどのようにパートナーシップを組んでいますか?
6. 他の人があなたをどう見るかは問題ではありません。あなたが自分自身をどう見るかが問題なのです。
7. あなたのアイデンティティは、霊的世界において、あなたに、立ち向かう障害の全てを乗り越えさせ、キリストにある、より高い地位を与えます。
8. あなたが神の召しに対して完全に準備ができるということはありませんが、ある時点で立ち上がり、あなたはこのような者だと神が言われるアイデンティティを喜んで受け入れます、と告白しなければなりません。そうすることで、あなたのアイデンティティに付属している資源が解き放たれるのです。
9. あなたがキリストにあるなら、あなたの環境の全てがキリストにあるのです。
10. あなた自身が何者であるか分からないのなら、他の人の言葉におびえるようになるでしょう。